

新入職員のご紹介

●2023年4月以降に入職された方です

- ★保育所すいれん
牧内 さち (保育士)
- ★保育所かりん
村田 好美 (保育士)
- ★保育所かりん
田上 夕記さん (保育士)
- ★リハビリサポートゆうらいふ
高田 聡子 (看護師)
- ★ぐるーぷほーむ花梨
宮垣 朝恵さん (介護職)
- ★リハビリサポートすいれん
山口 ゆう子さん (介護職)
- ★保育所すいれん
八軒 真喜さん (サポート職)
- ★小規模多機能 花梨
森田 博子さん (介護職)
- ★ゆうらいふナースステーション
北村 理恵さん (作業療法士)
- ★保育所かりん
西野 絵美華さん (保育士)
- ★らいふステーション憩い
米田 美里さん (看護師)
- ★らいふステーション憩い
高田 美鈴さん (介護職)
- ★リハビリサポートすいれん
橋本 伶奈さん (介護職)
- ★ぐるーぷほーむ花梨
今村 知子さん (介護職)
- ★らいふステーション憩い
西村 修二さん (介護職)
- ★小規模多機能 花梨 川橋 直之さん (介護職)
- ★リハビリサポートゆうらいふ 土田 清加さん (介護職)

新たな仲間がたくさん増えました。よりよいサービスが提供できるよう力を合わせてまいります。



特定非営利活動法人ゆうらいふ

事務局

守山市立田町 1231-4

TEL : 077-585-4070

【Web】 <http://www.youlife.ne.jp>

【メール】 info@youlife.ne.jp

お気軽に
お電話
ください

専門職によるコラムコーナー プロフェッショナル リレーコラム

Vol.20

介護職員
やまぐち ゆき
山口 由



リハビリサポートすいれんで働き始めて1年が経ちました。日々学ぶ事ばかりの中で、利用者様から「ありがとう」と言ってくれて下さる事がすごく多い事に気付きました。「ありがとう」の一言で、すごく元気になれますし、頑張る原動力になっています！未経験ではじめて介護職で、戸惑う事もありますが、笑顔をやさずに頑張ります！！

最近の楽しみは、息子の野球の応援に行く事です！そして、少年野球のスコアの書き方を勉強中です！

バトンを渡した人：田村正次さん (柔道整復師) 2023年4月号登場



地域活動部よりお知らせ

“自分らしく生ききる”ための 出前講座

参加型で楽しくお喋りしながら学べます！専門職が進行役となり、悩みや知りたいことを持ち寄り、皆さんで学ぶ講座です。テーマなどお気軽にご相談ください。数人グループでの開催もOKです。

電話：077-585-4070 担当：深田知洋江

訪問車に エコカー 導入しました！

走行時にCO2を排出しない電気自動車導入でエコに貢献します！



ゆうらいふ通信

2023年7月発行



6月11日、通常総会を開催しました。
暮らしの変化に伴う地域共生社会の実践に向けて、
職員一同邁進してまいります。

トピックス

ゆうらいふの取り組みや、各事業所の活動、介護の情報など配信中です！

- 2023年度総会・特別講演・研究発表会の報告
- 実践に向けての職員の学び
- ゆうらいふトピックス
- 新入職員紹介
- リレーコラム「プロフェッショナル」など

Find us on
Facebook

2023 年度通常総会・特別講演・研究発表会を開催しました

6月11日(日)、琵琶湖マリオットホテルにて通常総会を開催しました。2022年度事業報告・決算報告、2023年度事業計画・収支計画について審議が行われ、いずれも承認・可決されました。総会の後、3年ぶりに特別講演、研究発表会、懇親会を行いました。

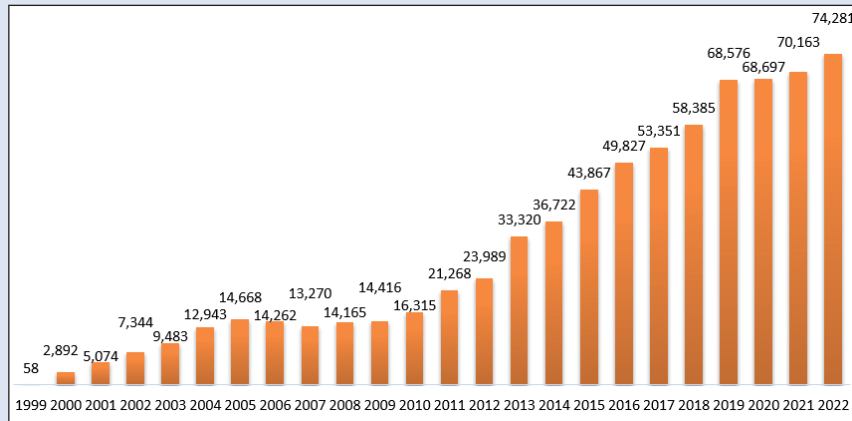
2022 年度実績および 2023 年度計画の主な内容

1月に「らいふステーション憩い」を無事に開所することができました。法人全体の利用者数は延べ74,281名(前年比4,118名増加)でした。

2023年度のは次のことに取り組みます。

- ① 計画的・組織的な人材確保
- ② 利用者ニーズの多様化への対応
- ③ DXによる業務の効率化とサービスの向上
- ④ 相談窓口の一本化

利用者延数の推移(人) 1999年～2022年度



役員の選任について

- 退任(任期満了)
- 就任

理事 2名
監事 1名

理事 2名
監事 1名

長らくゆうらいふの運営にご協力いただきありがとうございました。

特別講演「働き続ける女たち」 講師：京都新聞記者 中村幸恵氏

男社会だった新聞社で、先輩女性が切り開いた男女平等への道。女性の活躍の場が広がると同時に、支局勤務、警察回り、泊まり勤務など厳しい現場への対応も求められるように。自身の出産を経て、働き方・意識が変わったとのお話を伺いました。

参加職員の声

私は「保育所かりん」が開所されたのをきっかけにゆうらいふに就職しました。女性が多く、育児休暇や家庭を優先することができる働きやすい環境です。周りの職員に温かく支えてもらっていることに感謝しています。男性職員にとっての働きやすさも考えていきたいと思いました。

研究発表会

1. NPO ゆうらいふが目指す相談窓口の一本化 地域活動部長 深田 知洋江
2. 医療・介護・社会福祉制度サービスを活用した相談窓口一本化の関わりを通しての学び ヘルパーステーション部長 下野 達郎
3. 住み慣れた地域での在宅看取りの実践 ～地域で“暮す”そして“最期まで生きる”に伴走する訪問看護～ ナースステーション部長 瀧上 操



総会の様子



総会の様子



特別講演 講師の中村幸恵氏



研究発表会 発表者の下野



懇親会 司会の平井(右)、諸頭(左)



懇親会 永年勤続表彰式

実践に向けての 職員の学び

「地域の方から選ばれる ゆうらいふをめざし、全職員の知識と意識の向上を図る」を目標に、3つの研修を実践しています。

一般教養研修

外部講師を招き、研修会を開催(月1回)
全職員の見識を広げるため読書会を開催(年2回)



4月 佐藤氏



5月 掛谷氏

4月	佐藤 祐子 氏(おごと温泉 花街道 女将)
5月	掛谷 壽香 氏(特別養護老人ホームゆいの里 元施設長)
6月	中村 幸恵 氏(京都新聞 記者)
7月	山本 浩美 氏(滋賀銀行 CS 推進室調査役)
8月	安藤 よし子 氏(厚生労働省 元政策統括官)
9月	関 百合子 氏(文部科学省)
10月	中嶋 邦文 理事
11月	吉田 郁雄 理事
12月	中井 清 理事
1月	則本 和弘 監事
2月	木村 穂 理事

専門的知識・技能研修 対象：全職員

法人内の専門職が講師を務め、介護実践に関わる研修会を開催(月1回)

- 安全配慮義務の実践(リスクマネジメント)
- 介護保険制度と法人理念
- 食中毒の感染予防と対策
- 自立支援
- 災害時対応について
- 接遇について
- 呼吸器感染症予防・対策
- 看取りケアについて
- 認知症の理解/糖尿病
- 虐待、身体拘束について
- 脳疾患
- 心疾患
- 腎疾患

リーダー研修 対象：主任以上

- 第1回 「介護現場のリーダー業務」
リーダーとしての役割を發揮していくために
- 第2回 「報・連・相」
コミュニケーションを円滑にいくために
- 第3回 アクションプランの作成について
①優秀な人材の確保
②利用者のニーズ多様化への対応
③デジタルを用いた業務の効率化
- 第4回 アクションプランの発表内容の事前確認
- 第5回 アクションプラン発表会

研修委託先
地域医療連携推進法人 湖南メディカルコンソーシアム

ゆうらいふ トピックス

さまざまな 価値観との 遭遇

ケアマネジメント学会/NPO 地域共生を支える医療・介護・市民全国ネットワーク全国の集い 京都プレ大会に参加しました



6/17~18 ケアマネ学会(横浜)、6/25 京都プレ大会が開催され、それぞれ数名の職員が参加しました。ケアマネ学会ではメインテーマ「共生社会におけるケアマネジメント」のとおり、介護保険だけでなく障害や児童など、他分野の現状や目指す横断的ケアマネジメントについて学びました。京都プレ大会ではヘルパー管理者の下野が実践報告を発表。ゆうらいふは“実行委員”として、事前準備から運営に関わり、大盛況の中終えました。他県から参加された事業所の活躍ぶりがとてもよい刺激になりました。(ケアマネジャー 秀熊有里)

手作りのいろいろと紫陽花ゼリーで 水無月茶屋を開きました

栄養士の資格を持つ介護職員が、季節感を味わっていただくとう企画し、全て手作りしました。ゼリーはハーブティーにレモン果汁を加えて紫陽花のように色の変化をつけています。優しい甘さの水無月とゼリーの清涼感を楽しんでいただきました。(リハサポゆうらいふ 武田美津子)



保育所の園児と利用者様の交流復活!

利用者様との交流の機会が復活しています。「おばあちゃん、いるかな～」と覗きに行くと、笑顔で迎え入れてくださる様子に照れる姿が微笑ましいです。体操を真似したり、ボールを「どうぞ」と配るなど、関わりがもてるようになりました。毎朝グループホームの窓の前で手を振り登園する子もいて、交流できることの喜びを実感します。(保育所 平井周子)

